

2017.8

No. 50

# 坂東市 議会だより

city council public information BANDO

■発行 坂東市議会  
■編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地  
TEL(代表) 0297-35-2121/0280-88-0111 URL <http://www.city.bando.lg.jp>



岩井の夏まつり

## 平成29年 第1回臨時会

2 議案説明・審議結果

## 平成29年 第2回臨時会

3 審議結果

## 平成29年 第2回定例会

4 会期日程・議案説明

5 審議結果

6 正副議長就任あいさつ

7~9 一般質問

10~11 委員会審査報告・請願・陳情審査結果

12 議会からのお知らせ・編集後記



# 平成29年 坂東市議会 第1回 臨時会

4月24日(1日間)

第1回臨時会では、6件の議案が審議されました。

## 主な議案の説明

第1回臨時会に提出された主な議案について、内容を要約してお知らせします。

### ■議案第29号

専決処分の承認を求めることについて

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ2314万6千円を追加し、補正後の予算総額を269億4626万2千円とするものです。

歳入では財政調整基金繰入金2314万6千円を追加し、歳出では岩井給食センター運営に要する経費2314万6千円を追加するものです。

### ■議案第30号・議案第31号

専決処分の承認を求めることについて

平成29年度税制改正により地方税法政令及び省令等が改正されたことに伴い、関連条例の一部を改正するものです。

### ■議案第32号

坂東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の法令改正に伴い、坂東市国民健康保険税の課税軽減判定所得の基準を改めるため、条例の一部を改正するものです。



## 平成29年 第1回臨時会審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて (平成28年度坂東市一般会計補正予算(第9号))	承認
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて (坂東市税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて (坂東市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第32号	坂東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて (交通事故の和解について)	承認
議員提出議案 第2号	庁舎建設及び公共用地の取得に関する調査特別委員会の委員定数の変更及び調査経費について(追加)	原案可決



## 平成29年 坂東市議会

## 第2回 臨時会

5月15日(1日間)

第2回臨時会では、8件の議案等が審議されました。また、坂東市選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴う選挙が行われました。



## 平成29年 第2回臨時会審議結果

報告番号	報告名	結果
報告第4号	専決処分の報告について (車両に損傷を与えた事故による損害賠償の和解について)	報告

議案番号	議案名	結果
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (木村 道夫)
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (新谷 孝雄)
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (古塚 孝一)
同意第5号	固定資産評価員の選任について	同意 (上坂豊比古)
同意第6号	監査委員の選任について	同意 (飯田 修)
同意第7号	教育委員会委員の任命について	同意 (倉持 利之)
	坂東市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	選挙管理委員会委員 真中 和夫 石塚 正美 稲葉 誠 稲毛田 清 同補充員 滝本 紳 渡邊 実 島田 和典 野口 一男
議員提出議案 第3号	坂東市における道の駅整備中止を求める決議(追加)	原案可決

# 平成29年 坂東市議会 第2回 定例会

6月7日から6月15日まで9日間

第2回定例会では、初日に条例の制定・改正や市道路線の変更・廃止、補正予算など6議案が提出されました。

最終日には、追加議案1件、議員提出議案2件が提出され、それぞれ5ページの表のとおり決まりました。また、正・副議長の辞職に伴い、正・副議長選挙が行われました。

## 会 期 日 程

日次	月 日	曜日	区 分	議 事 日 程
1	6月7日	水	本会議	開会、会期の決定、議案上程、説明、質疑、委員会付託
2	6月8日	木	委員会	総務常任委員会
				教育民生常任委員会
3	6月9日	金	委員会	産業建設常任委員会
4	6月10日	土	休 会	
5	6月11日	日	休 会	
6	6月12日	月	休 会	議案調査
7	6月13日	火	本会議	一般質問
8	6月14日	水	休 会	議案調査
9	6月15日	木	本会議	委員長報告、質疑、議案上程、説明、採決、選挙、閉会

## 主 な 議 案 の 説 明

第2回定例会に提出された主な議案について、内容を要約してお知らせします。

### ■議案第34号

#### 坂東市総合計画の議決に関する条例制定

総合計画の策定等を議会の議決事件として定め、策定等に際して議会が積極的な役割を果たし、総合的かつ実効性の高い市行政の推進に必要なため、条例で制定するものです。

### ■議案第35号

#### 坂東市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

平成29年7月1日から平成33年4月16日までの間について、行財政改革の一環として、市長給料の10%減額を実施するものです。

### ■議案第36号・議案第37号

#### 市道路線の変更・廃止について

半谷・富田地区の坂東インター工業団地整備に伴う道路整理のため、市道の変更及び廃止をするものです。

### ■議案第38号

#### 一般会計補正予算

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ5350万9千円を追加し、補正後の予算総額を225億5350万9千円とするものです。

歳入では前年度繰越金5350万9千円を追加し、歳出では市税還付に要する経費2250万9千円、小学校施設整備に要する経費2000万円、猿島給食センター運営に要する経費1100万円を追加するものです。

### ■議案第39号

#### 坂東市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結について

坂東市公共下水道岩井浄化センター、幸田中継ポンプ場及び辺田中継ポンプ場の電気設備の長寿命化工事を、平成29年度及び平成30年度の2か年の工期で事業費3億5800万円にて、日本下水道事業団と建設工事委託に関する協定の締結をしようとするものです。

### ■議案第40号

#### 工事請負契約の変更について

平成29年3月7日に契約した「28小大工第1号 長須小学校校舎大規模改造工事」について、当初工事内容にエアコン整備工事を追加したため、3618万円の費用を増額し、契約金額2億9818万8千円を3億3436万8千円に変更するものです。



## 平成29年 第2回定例会審議結果

報告番号	報 告 名	結 果
報告第5号	専決処分の報告について(車両に損傷を与えた事故による損害賠償について)	報 告
報告第6号	平成28年度坂東市一般会計予算継続費繰越計算書について	報 告
報告第7号	平成28年度坂東市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第8号	平成28年度坂東市一般会計予算事故繰越し繰越計算書について	報 告
報告第9号	平成28年度坂東市公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第10号	坂東市土地開発公社の平成28年度事業報告及び決算について	報 告
報告第11号	坂東市土地開発公社の平成29年度事業計画及び予算について	報 告
報告第12号	坂東まちづくり株式会社の事業及び収支等について	報 告

議案番号	議 案 名	結 果
議案第34号	坂東市総合計画の議決に関する条例	原案可決
議案第35号	坂東市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第36号	市道路線の変更について(半谷・富田地内)	原案可決
議案第37号	市道路線の廃止について(富田・生子地内)	原案可決
議案第38号	平成29年度坂東市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第39号	坂東市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結について	原案可決
議員提出議案 第4号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書	原案可決
議員提出議案 第5号	若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書	原案可決
議案第40号	工事請負契約の変更について(追加)	原案可決
	庁舎建設及び公共用地の取得に関する調査特別委員会報告について(追加)	報 告
	議長選挙について(追加)	桜井 広美
	副議長選挙について(追加)	風見 正一
	議会運営委員会委員の選任について	石川 寛司 眞喜志 修 林 順藏
	議会だより編集特別委員会委員の選任について	石川 寛司 眞喜志 修 林 順藏
	茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙について	眞喜志 修

議長に さくら い ひろ み 桜井広美氏、  
副議長に かざ み まさ かず 風見正一氏を選出



平成29年第2回定例会において、正・副議長の辞職に伴い選挙が行われました。

## 正副議長就任あいさつ



議長  
さくら い ひろ み  
桜井広美

このたび、議員各位のご推挙を頂き、坂東市議会議長に就任いたしましたことは、身に余る光栄です。重責に身の引き締る思いですが、公正・円滑に議会運営ができるよう、全力で取り組む所存でございます。

厳しい財政状況の中、人口減少、少子高齢化が進み、地方自治体の抱える課題は、決して小さいものでない中にあります。

このような中、木村市政が新たに開始されましたが、議会と執行部が車の両輪となり、議会に於いてはチェック機能を確実に果たして参る所存です。

誰もが住んで良かったと思える「人にやさしい街づくり」に議員各位と共に、全力で取り組んで参る所存でございますので市民の皆様のより一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



副議長  
かざ み まさ かず  
風見正一

少子高齢化・人口減少社会の到来により、福祉や医療サービスのあり方、子育て対策、雇用の確保、地域防災力の強化など地方自治体の果すべき役割が増々大きくなる中、二元代表制の一翼を担う議会に課せられる責務は大変重い

ものとなっております。坂東市議会の良き伝統を守りながら、副議長として、議長を補佐していく事は固より、時代に求められた役割を果たし市民の皆様の声を行政に届け、通年議会の調査研究等、議会の機能強化と市民に開かれた議会の実現に向けて努力して参ります。

市民の代表として、その負託と信頼に応え、市民福祉の充実と市政の発展に寄与するため、全力で取り組んで参ります。

なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



かざ み まさ かず  
風 見 正 一 議員

## 人口減少社会における就労支援対策・施策等について

**問** 労働力人口の減少による本市の経済に与える影響をどう分析しているか。また、人口動態に伴う影響等について本市に特徴的な分析結果は出ているか伺います。

**答** 現在のペースで人口の減少が進むと、平成37年には人口5万人を下回り、平成47年には4万5000人を割り込んでくると推計されます。市内の各産業物の生産額への影響という点では顕在化して

いない状況ですが、農業就労者の年齢構成は60歳以上が5割を超え、少子・高齢化の進展により影響が懸念されています。本市の人口動態は減少傾向が続いています。特徴としては、進学や就職による若い世代の人口流出が大きな課題ですが、市内在住者の未婚率は全国平均より低く、合計特殊出生率も全国及び県内平均を上回り、近隣市町村と比較しても高い傾向にあります。

**問** 高齢者の労働参加の必要性をどう捉えているか。また高齢者への意識調査などによる実態把握はされているか伺います。

**答** シニア層の労働参加は重要であると考えています。本市としては、潜在的な就労希望者の掘り起こしや高齢者の就労支援、起業支援などのサポート体制の整備などが今後も検討課題であると考えています。

本市では高齢者の意識調査等については実施しておりませんが、シルバー人材センターの登録会員数の増加などから、高齢者の労働意欲は高いものと推測しております。

**問** 本市において保育、介護サービスに関する人材不足はどういった状況か伺います。

**答** 公立の認定こども園では、利用定員に対して保育士1人が不足していますが、同園内の子育て支援センターの保育士を当てることで対応しています。私立の保育園等では7園中1つの園で保育士が不足している状況です。

介護の状況は、市内の介護事業者に調査をしたところ、人員基準は満たしているものの、約7割の事業所で人手が不足しているという回答がありました。



あお き かず ゆき  
青 木 和 之 議員

## 市政方針について

**問** 生子菅小学校と弓馬田小学校のプールが使用できない状態にあります。引き続き市営プールや他校のプールを使用していくという教育方針なのか。また、プールが使用できなくなると見込まれるプールの授業方針をどのようにするのか伺います。

**答** 2校につきましては、修繕箇所などを調査しま

して、必要経費等を積算していきたいと考えております。また、他校のプールの老朽化ですが修繕をしながら引き続き授業時間を確保し、市営プール及び他校プール、さらにどこまで活用できるかを検討して民間等のプールなど、中長期的な計画をつくっていただければと考えております。

**問** 小・中学校の空調設備の設置について伺います。

**答** 教育環境改善のため、市内全小・中学校にエアコンを設置したいと考えておりますが、本年度は長須小学校に設置予定となっております。また、国に来年度の交付金事業の要望を行っておりますので、財源的なことについては十分配慮し実施していきたいと考えております。

**問** 水道料金の格差の是正について伺います。

**答** 歳出の削減を図りまして、施設の更新、耐震化も進めながら、普及率の向上にも努め、経営基盤の強化を図り、平成30年度から経営戦略を基礎といたしまして、できるだけ前倒しできるものにつかましては前倒しを行って、料金の統一を進めていきたいと考えております。

**問** 行事や催し物の統一や削減について伺います。

**答** 自己評価、二次的評価で整理し、その評価を踏まえ市民協働型、あるいは自立型に向けた検討を含め、今後のイベントのあり方についてはいろいろな角度から検討を進めてまいりたいと考えております。



さくら い ひろ み  
桜井 広美 議員

### 防災対策について

**問** 耐震改修の助成についての考えを伺います。また、耐震改修促進計画の中での耐震診断は、いつまでにどのくらいという目標を設置しているのか、耐震改修についての目標の設定はあるのか伺います。

**答** 耐震改修助成については周りの実施状況を調査し、検討を進めていきたいと思っています。

耐震改修促進計画の中での耐震化率の目標ですが、27年度までの目標では85%となっています。現時点で73%程度となっており、県の目標に近づけるべく今後進めていきたいと思っています。

### デマンドタクシーの他市町乗り入れについて

**問** 以前から質問・要望している医療機関に限った他市町村へのデマンドタクシーの乗り入れについて、今後の取り組みを伺います。

**答** 他市町の乗り入れについては、先進事例等を研究しつつ車両台数や運行ダイヤ、運賃価格の設定など事業フレームの検討を進めているところです。財政的な問題、乗り入れ先の関係機関や交通事業者等との調整など、課題はありますが実現に向けて取

り組んでいきたいと思っています。

### 子育て支援について

**問** 母子手帳をスマートフォンやパソコン等で管理する電子母子手帳の取り入れについて、当市の考えを伺います。

**答** 電子母子手帳は、民間の事業者が提供するアプリケーションソフトに市町村が民間事業者と契約し、市町村からのお知らせを配信できるシステムで、導入自治体でも従来の手帳を補完するものとして利用している状況です。

県内で導入している自治体でも導入してまだ日が浅いことから、今後の利活用の状況、実態を調査しながら検討したいと思っています。



ふじ の むの る  
藤野 稔 議員

### 学童保育について

**問** 小学校の学童クラブの児童申込者数、利用者数、児童1人当たりの施設面積はどのようになっているか伺います。

**答** 放課後児童クラブは第一小学校区から杓掛、内野山小学校区まで全体で12の施設で実施しており、申込者数の合計が766人、利用者数が619人、全体では1人当たりの面積が1.83平米です。

**問** 飯島小学校の学童保育なつめっ子クラブについて、場所が狭く希望者全員が利用できない状況についての意見はどのようなか伺います。また、廃園となった幼稚園の園舎を児童クラブの施設として利用できないか伺います。

**答** 保護者の方々、児童クラブ支援員からは非常に部屋が狭いという意見をいただいています。飯島小学校からは空き教室がなく教室を提供することが難しいと聞いております。

飯島幼稚園跡地については、学校に隣接することから、候補地であるということから今後協議を進めていきたいと考えます。ほかの幼稚園跡地については、ケース・バイ・ケースで有効活用が図れるのであれば考えていきたいと考えます。

### 国民健康保険の広域化、県単位化について

**問** 平成30年4月から国民健康保険の財政運営が県に移管されます。移管後の国保税について坂東市の保険料率はどのようになるか伺います。

**答** 県が算定した標準保険料率を参考に市町村が保険料率を決定、賦課徴収し、国保事業費納付金として県に納めることとなります。今後、国において試算を実施し、それに基づき県が国保事業費納付金及び標準保険料率を決定する予定であることから、今の時点では保険料率、税額の決定、結論は出ておりません。

### 学校給食費の負担軽減について

**問** 児童、生徒の給食費の補助を受けている人数と

金額を伺います。また今後、給食費の補助を拡充していく場合に、どのように取り組むのか市長の考えを伺います。

**答** 経済的な理由から給食費等の負担が困難な方に給食費月額9割を補助しています。平成28年度実績で、小学生194人に対し、年額659万6730円、中学生147人に対し、年額560万5884円、合計

341人に対し1220万2614円を支給しています。

少子化対策、子育て支援という観点から、お子さんの多い世帯に配慮するというところで、第3子以降の半額助成を今回提案いたしました。できれば今年度2学期から坂東市内に住所を有する方で、市立の小・中学校に同時に在学する第3子以降の給食費を半

額免除させていただく予定でいます。来年度については、給食費の保護者負担をさらに軽減できないか検討したいと考えています。

**その他の質問事項**

- ・道路の改修について
- ・市の各宣言について



あおきひろみ 青木浩美 議員

**さしま窓口センターについて**

**問** 現在の利用状況とどの程度の対応ができていますのか、11月オープン当時から利用人数を伺います。また、

さしま窓口センターがなくなってしまうのではないかとという市民の声を聞きますが、今後はどのようになるのか伺います。

**答** 開設当初から現在の利用状況ですが2万4402件となっており、1日あたり約100件となっております。また、11月からの利用状況については8761件の業務をさせていただいております。

さしま窓口センターについては、さらなる機能の充実を心がけていきたいと考えております。

**問** 各課の書類申請などはさしま窓口センターでできないものか。

また、今までと同じ方法で対応していくのか伺います。

**答** 困難な相談業務や複雑な許可申請等などは新庁舎をご案内させていただいておりますが、関係部局とも調整を図ってまいりたいと考えております。

今後の対応ですが、テレビ電話などの活用、または民営化などもあると思いますので精査していきたいと思っております。

**議会を傍聴しませんか!**

傍聴される方は、市役所4階市議会議場前の傍聴受付において、所定の受付用紙に住所、氏名を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください。

次回定例会は9月に予定しています。議会の日程等については、市ホームページ等でお知らせします。

ホームページには、議員紹介や請願・陳情の提出方法等も掲載していますので、ぜひご覧ください。

**インターネットで市議会中継を始めました!**

市議会では開かれた議会を実現し、より多くの方に本会議における審議をご覧いただくため、本会議のインターネット中継（生中継・録画中継）を始めました。傍聴に来ることができない方でも、市ホームページの「坂東市議会」からインターネットにより本会議の様子を見ることができますので、ぜひご覧ください。

(<http://www.city.bando.lg.jp>)

坂東市議会

検索

クリック

# 委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案の審査を行いました。

## 総務常任委員会

### 審査案件

- 議案第34号 坂東市総合計画の議決に関する条例  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 議案第35号 坂東市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 議案第38号 平成29年度坂東市一般会計補正予算（第1号）  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 平成29年陳情第2号 陳情書（市が原告に支払った損害賠償金を、市に返還するよう求めること）  
【全会一致により採択すべきものと決定】

## 教育民生常任委員会

### 審査案件

- 平成29年請願第1号 「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願  
【賛成少数により不採択と決定】
- 平成29年請願第3号 若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願  
【賛成多数により採択すべきものと決定】

## 産業建設常任委員会

### 審査案件

- 議案第36号 市道路線の変更について  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 議案第37号 市道路線の廃止について  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 議案第39号 坂東市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結について  
【全会一致により可決すべきものと決定】
- 平成29年請願第2号 農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願  
【全会一致により採択すべきものと決定】

## 請願・陳情審査結果

番号	件名	結果
平成29年陳情第2号	陳情書（市が原告に支払った損害賠償金を、市に返還するよう求めること）	採 択
平成29年請願第1号	「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願	不採択
平成29年請願第2号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	採 択
平成29年請願第3号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	採 択

# 庁舎建設及び公共用地の取得に関する調査特別委員会

## 100条委員会からの中間報告

「坂東市議会庁舎建設及び公共用地の取得に関する調査特別委員会」から中間報告がありましたので、報告内容を抜粋してお知らせします。

平成28年第4回定例会において、庁舎建設及び公共用地取得に関する調査特別委員会を設置し、調査・検討をしてまいりました。

多くの証言等、資料の提出をいただきその結果、課題等も見えてきたところです。特別委員会としてのまとめまでには、内容を精査しなければならないところもあり、正式な報告については後日行うものとし、今の段階での課題は次のようなものです。

### ゲームセンターマリブ354跡地取得

ゲームセンターマリブ354跡地の用地及び建物の取得については、議会に対し取得することはもちろん、使用目的も明確でないままに取得をし、2年半もの間なにも進んでいない状況にあります。

### プリオ101跡地取得

プリオ101跡地取得については、平成28年3月定例会の全員協議会で、商工会、岩井農協から要望書が提出され、跡地の整備や農協の本店候補地であるとの説明があり、議会としても中心市街地のプリオ跡地に農協が出店してもらえるのであればと、用地取得に賛成したものであります。

しかし、用地取得から1年以上も大きな穴で、水がたまっている状況です。

### 公共用地買収単価

公共用地取得をする際の単価の決定については、不動産鑑定評価を行い買収単価を決定し、用地交渉により用地を取得しています。

今回の場合、庁舎用地とグリーンコアの用地取得の際、評価額の4倍で契約を行っている物件もあり、不公平感はありません。

### 新庁舎モニュメント設置工事契約

モニュメント設置工事については、当初から執行部側は工事請負契約であるとし、議会側は美術品の購入であるので備品の購入であるとして見解が交わることはありませんでした。

また、議会からモニュメントについては、事前に報告がなかったことについて指摘がありました。

### 道の駅整備事業

平成28年9月6日の全員協議会に道の駅用地として、9ヘクタール強を公有地の拡大の推進に関する法律に基づきまして買収する旨の説明をして、議決に至りましたが、事前の説明もなく、9月の全協でも説明がされず3月22日にその中の土地を先行取得していました。

また、産業廃棄物の処分費として最大50億円と見込まれる状況であることから、5月15日の臨時会において坂東市における道の駅整備中止を求める決議が可決されたものであります。

以上のようなことから、執行者が地方自治法で認められている、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例にあたらぬ契約等については、議決がなくても契約が成立します。

今後の対応としては、通年議会とすることも考え方の一つと考えられます。これは、専決処分をすることで事後報告となっていた事案について、必ず説明行為がなされることで議会と執行部の信頼関係が構築されると思われれます。

通年議会については、調査研究は必要と思われれますので、目標年次について、今後1年を目標に先進地等を参考にするとともに、市民への十分な説明と理解を得ながら、進めてまいります。

# おめでとうございます

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より永年勤続表彰

## 【勤続15年表彰】



根本 衛 議員



野口 理平 議員



滝本 和男 議員



羽富 晶弘 議員



桜井 広美 議員

## 【勤続10年表彰】



眞喜志 修 議員



石山 実 議員

## 【勤続8年表彰】



石川 寛司 議員

## 議 会 日 誌

4月から6月までの議会活動を紹介します。

### 4月

- 14日 茨城県西市議会議長会定例会（笠間市）
- 20日 茨城県市議会議長会定例会（水戸市）
- 24日 議会運営委員会  
全員協議会  
第1回臨時会
- 25日 関東市議会議長会定期総会（栃木市）
- 27日 首長・議長会議（県庁）

### 5月

- 8日 議会だより編集特別委員会
- 9日 議会運営委員会
- 15日 全員協議会  
第2回臨時会
- 24日 全国市議会議長会定期総会  
（東京国際フォーラム）

### 6月

- 1日 議会運営委員会
- 7日 全員協議会  
定例会 開会
- 8日 総務常任委員会  
教育民生常任委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 13日 一般質問
- 15日 議会運営委員会  
全員協議会  
定例会 閉会
- 18日 二市一町合同水防演習
- 29日 清水丘診療所事務組合臨時議会

## 編 集 後 記

九州北部の豪雨災害で被災されました方々に、心よりお見舞いを申し上げます。  
九州豪雨が「線状降水帯」によるものと聞いて、二年前の坂東市や常総市などに大水害をもたらした関東・東北豪雨を思い起した人も多かったと思います。  
七月に、国交省は「千年に一度」の最大クラスの降雨で利根川が氾濫した場合に、渡良瀬川の浸水想定区域で浸水が最も深い地域は、長須付近の12.3mと予測との公表がありました。  
九州の豪雨でも逃げ遅れた人が多く、議会でも災害発生時の一人ひとりの避難行動や計画を確認しておく必要があると思います、執行部と活発な議論を重ねていきたいと思ひます。  
厳しい暑さが続きますが、健康に気をつけてお過ごし下さい。



議会だより編集特別委員会  
委員 青木 和之